

令和元年5月31日
【農林水産省】

【概要書】

平成30年度 水産の動向
令和元年度 水産施策

標記の報告書を衆議院議長に提出いたしました。

連絡先は省略。

平成30年度 水産白書 〈主要なポイント〉

○平成30年度 水産の動向

第1章 水産政策の改革について

適切な資源管理と水産業の成長産業化を両立させるため、資源管理措置並びに漁業許可及び免許制度等の漁業生産に関する基本的制度の一体的な見直しについて記述

第2章 特集 水産業に関する人材育成

①水産教育による人材育成（水産高校、水産系大学等の現状や取組）、②若手漁業者等の育成（漁業就業者の現状や新規漁業者、若手漁業者等の育成の取組）について取りまとめ・分析。その上で、③将来求められる人材の育成について、今後の水産教育の方向性や流通加工分野の人材育成、水産業における女性の活躍や外国人労働について整理

第3章 平成29年度以降の我が国水産の動向

(1)水産資源及び漁場環境をめぐる動き

我が国周辺の水産資源の状況、資源管理、漁業取締り、漁場環境保全等

(2)我が国水産業をめぐる動き

漁業・養殖業の生産量・額、漁業経営、水産加工・流通等

(3)水産業をめぐる国際情勢

漁業・養殖業の生産量・額、貿易量・額、地域漁業管理機関、他国との関係等

(4)水産物の消費・需給をめぐる動き

水産物の需給、食用魚介類自給率、消費、輸出入等

(5)安全で活力ある漁村づくり

水産業・漁村の多面的機能、防災・減災対策、漁村の活性化等

(6)東日本大震災からの復興に向けた動き

水産業・漁村の復興状況、原発事故への対応等について記述

○令和元年度水産施策

平成30年度水産の動向等を踏まえ、令和元年度予算等を基に施策の概要を整理